

# “中小製造業のための”収益改善セミナー

第3回

もの作り!

# 原価管理

# “強化塾”

## 原価計算なくして、商売無し!

全3日間

参加特典!! その1  
中小製造業専用“原価計算書”  
エクセルフォーマット

参加特典!! その2  
個別ウェブ指導  
(希望者のみ)

対象部門：製造、技術、生産管理、資材、営業、経理部門の方々  
役職：経営者、経営幹部、部長、課長、係長クラスの方々

① 材料費  
② 人件費  
③ 経費

## このような企業様へ

- ① 価格転嫁力に不安がある企業様
- ② どの製品が儲かっているのか、把握できていない企業様
- ③ 過去、見積りに失敗してきた企業様
- ④ 見積りが個人の裁量に任せっきりの企業様
- ⑤ 現在行っている原価計算の根拠を、説明できない企業様
- ⑥ 厳しい指値や値下げ圧力に対して、理論武装できていない企業様
- ⑦ コストダウンが一向に進まない企業様
- ⑧ 収益低下が現実となっている企業様

## セミナーで得られる“成果物”

その1

このセミナーは単なる勉強会ではありません。中小製造業の原価管理に必要な基礎知識から始まり、自社の現状を考慮して、その場で“正しい原価計算”ができるようにプログラムしてあります。

その2

御社製品の標準原価と実績原価が計算できるようになります。標準原価とは、引合いや開発の段階、つまり“作る前”の原価のことです。(別名：見積原価、計画原価)  
実績原価とは、実際にもの作りを行って販売した段階、つまり“作った後”の原価のことです。(別名：実際原価)

原価管理とは、以下のPDCAを回すことを言います。

P…正確な標準原価を計算する

D…実績原価を捉える

C…標準原価以内に実績原価を収められたのかチェックする(原価差異分析)

A…是正(対策)

儲かっている会社では、息をするかの如く、このPDCAを回しています。

\*ノートPCを持参していただくと、原価計算書の作成が円滑に進みます。

毎日、納期に追われ、品質に追われ。一生懸命働いているのに、なぜか利益が薄い。社内にコストの見直しを指示するも、進んでいる気配を感じない。

一方で原材料費や人件費、エネルギー費は急上昇。価格転嫁を進めようにも、これまで勤と経験に頼ってきたので理論武装した説明ができない。

こうなる原因を煎じ詰めていくと、経営者をはじめ、多くの従業員が原価に対する厳格な意識をもっていないことに行き着きます。

正確な原価をなくして、どうやって儲かる値決めをし、コストダウンを仕掛けていくのでしょうか。大切なことは、……………(中面に続きます)

“製造業のための”収益改善コンサルティング会社  
株式会社 西田経営技術士事務所

# もの作りも商売です。

大切なことは、仕事を受注する前にしっかりと原価を計算して、儲かる値決めをすることから始めなければなりません。そして、その原価よりも安く作る。当たり前のことですが、意外とできていません。

このセミナーでは、**中小製造業でも実践できる原価管理手法**をお教えいたします。

全3日間の集中講義を受講すれば、御社専用の原価計算書を作ることができ、原価管理が“スツとできる”ようにプログラムしてあります。

受講生は手と頭をフル稼働。可能な限り、自社の数字を用いて仕組みを作っていただきますので、腹の底から納得のいくものが出来上がります。したがって、数か月後には原価のどの部分をどうすれば、利益がいくら増えるのか手にとるように分かるようになります。

豊富な指導経験をもつ講師が、現場の実態に寄り添いながら、膝を突き合わせてお教えいたします。毎回人気のこのセミナー、お席確保のため、今すぐウラ面のお申込み用紙をお送りください。

株式会社 西田経営技術士事務所  
常務取締役

西田 雄平

## 企業様の声

▶ 他のセミナーに参加しても、どうも製造現場にマッチしておらず諦めかけていたのですが、このセミナーは違いました。現に会社を経営している立場として、受講することに恥ずかしさもございましたが、受講して大変良かったと思っております。

西田先生のお話は、製造現場から見た原価管理に徹底されており、我々のような小規模の製造業者にとっては大変、力になります。現場の無駄取りなどにも生かせそうです。

(神奈川県 従業員数100名 食品加工業 代表取締役 K氏)

▶ 西田先生の指導を受けたおかげで、これまで曖昧な部分があったレートや間接費の設定方法がクリアになり、自社の実態が数字で把握できるようになりました。製造業の原価計算方法として、しっくりきている事を実感しています。

(栃木県 従業員数200名 化成品工業 代表取締役社長 C氏)

▶ 当社も以前は、指値案件に対して勤と経験と度胸で挑んでしまっていたのですが、現在は数字で理論武装ができ、見積りや価格交渉に大いに役立っています。本当に取り組んで良かったです。

(埼玉県 従業員数300名 金属加工業 代表取締役社長 S氏)

## セミナーカリキュラム

### 【第1日目】

#### ■セクション1. もの作り原価計算の基本から知ろう!

- (1) もの作りも商売だ!
- (2) 原価より高く売れ!
- (3) 原価とは? 売価とは?
- (4) 原価の三要素
- (5) 2つの原価
- (6) 原価を押し上げる6つの要因を抑えよ!
- (7) 勝手に原価をイジるな!
- (8) 標準原価計算書のイメージ

#### ■セクション2. 原価を管理するとは?

- (1) そもそも管理するとは何か?
- (2) 原価統制(コスト・コントロール)とは?
- (3) 実績原価計算書のイメージ
- (4) 原価差異分析の方法
- (5) 原価企画(コスト・プランニング)とは?

#### ■セクション3. 収益改善の心構え

- (1) 改善基本精神10ヶ条
- (2) あるべき姿の追求
- (3) 上手に仕組み作りを進めるコツ

#### ■セクション4. 侮るな! 材料費の計算方法

- (1) BOM(部品表)が命! その本来の作り方
  - (2) 仕入単価の決定方法
  - (3) 材料ロスの算入方法
    - ① 不良ロスと歩留りロスの違い
    - ② 多品種少量に負けない! 段取り材料ロスの計算
- 【検討】実際にBOM(部品表)を作成しよう!
- 【検討】実際に材料費を計算しよう!



### 【第2日目】

#### ■セクション5. 加工費の計算方法

- (1) まずは工程設計書を作ろう
- (2) 5つのSTの設定方法  
【検討】実際に工程設計書を作成してみよう!
- (3) "作業者"にまつわる加工費(直接労務費)の計算方法
  - ① 直接マンレートの設定方法  
【検討】直接マンレートの計算方法について検討しよう!
- (4) "機械"にまつわる加工費(設備費)の計算方法
  - ① マシンレートの設定方法
    - 1) 減価償却費の考え方
    - 2) 運転費用(修繕、保守、消耗品、エネルギー費)の考え方
  - ② 真の稼働率を知る  
【検討】マシンレートの計算方法について検討しよう!
- (5) 多品種少量に負けない! 段取り作業費の計算方法  
【検討】段取り作業費の計算方法について検討しよう!  
【検討】原価計算書に加工費を反映させよう!

#### ■セクション6. イニシャル費の計算方法

- (1) ハード(金型、刷版、専用ジグ、専用設備など)
- (2) ソフト(設計、研究、開発費など)  
【検討】イニシャル費の計算・回収方法について検討しよう!

#### ■セクション7. 外注費の計算方法

- (1) 外注加工費の計算方法
- (2) 外注価格の決定方法  
【検討】外注費の算入方法について検討しよう!

## 講師紹介



### 【講師】収益改善コンサルタント：西田雄平(にしだ ゆうへい)

(株)西田経営技術士事務所 常務取締役。2009年法政大学経営学科を卒業後、ミネバアミツミ(株)に入社し購買管理の実務を経験。若干24歳で同社最大の生産拠点であるタイ工場に赴任。現地マネジメントに加え、アジア諸国の経営者とタフな商談や価格交渉を行う。

現在、収益改善コンサルタントとして全国の中小製造業へ『IPP:収益改善プログラム』導入活動中。顧問先の営業利益率をたった3年間で0.1%から3.4%に向上させるなど、利益創出に大きく貢献。官公庁や企業でのセミナー実績も豊富。

【講師実績】大手、官公庁……38回(日刊工業新聞社、中小企業大学校、東京商工会議所、ポリテクセンターなど)

自社開催 …… 44回(1日でわかる原価管理の基礎の基礎、1日でわかる生産管理の基礎の基礎、

管理者養成学校、コストダウンリーダー養成学校、収益改善強化塾など)

企業内研修 …… 多数(IPP導入研修会、新入社員研修、もの作り管理者の基礎知識など)

受講企業様のお声を掲載中!



【西田経営 セミナー お客様の声】  
で検索するとアクセスできます。

## 2つの仕掛け

その1

講義の途中で自社を振り返ったり、「今後どうしていくのか?」を考える【検討】の時間を多く取り入れてあります。

その2

講師 西田雄平が独自に開発した「中小製造業専用-原価計算フォーマット」を用いて、その場で原価計算ができるようにしてあります。

### 【第3日目】

#### ■セクション8. 運賃の計算方法

- (1) 自社便の場合
- (2) 運送会社の場合
- (3) 宅配便の場合

【検討】運賃の算入方法について検討しよう!

#### ■セクション9. 間接費の計算方法

- (1) 間接費計算の基本
- (2) 間接費レートの種類
- (3) 製造間接費の計算方法
- (4) 販管費の計算方法
- (5) 外注管理費の計算方法

【検討】間接費の算入方法について検討しよう!

#### ■セクション10. 儲けにつながる! 標準原価計算書の作り方

【検討】実際に標準原価計算書を作成しよう!

【検討】自社で使いやすい様にカスタマイズしよう!

#### ■セクション11. PDCAを回せ!実績 原価計算書の作り方

- (1) 実績原価計算のコツ
- (2) 材料費(実績)の計算方法
- (3) 加工費(実績)の計算方法
- (4) イニシャル費(実績)の計算方法
- (5) 運賃(実績)の計算方法
- (6) 外注費(実績)の計算方法
- (7) 間接費(実績)の計算方法

#### ■セクション12. 計画通りにできたか チェックする!原価統制の実践

- (1) 原価統制(コスト・コントロール)の技術を知る
  - (2) 原価差異分析を体験する【演習】
- 【検討】実績原価計算・原価統制の方法を検討しよう!

#### ■セクション13. 真のコストダウン! 原価企画の実践

- (1) 原価企画(コスト・プランニング)の技術を知る
- (2) なぜ原価企画が必要なのか?
- (3) 成果が出るコストダウンの進め方
- (4) まずは「ECRS」を考えよ!

### 後日

無料個別ウェブ指導  
(希望者のみ)

#### 次のような疑問にお答えします!

「学んだことを実践してみたけど、不明点が出てきた。」

「このやり方で合ってるのか、チェックしてほしい。」

「今後どうすれば良いのか、アドバイスが欲しい。」

受講者1名につき、任意の  
2時間×1回まで受けられます。  
ぜひ、有効活用ください。

- 1 メールにて、講師と実施日時を決定。
- 2 事前に必要資料をメールしていただく。
- 3 当日ウェブにて指導。  
受講者1名につき+2名まで参加可。

※詳細は、第3日目でもご説明いたします。

**実施日時**

第1日目：2022年 9月27日(火) 10:00～16:30  
 第2日目：2022年10月13日(木) 10:00～16:30  
 第3日目：2022年11月 2日(水) 10:00～16:30

**申込みバツ切**  
 9月20日(火) 13:00まで

後日、希望者へ：個別ウェブ指導 2022年12月1日(木)～2023年2月28日(火)  
 9:00～17:00の間、受講者1名につき任意の2時間×1回

**個別ウェブ指導のご説明**  
 ※詳細は、第3日目でも  
 ご説明いたします。

1. 受講者が2名の場合は、2時間×2回の個別指導が受けられます。
2. 受講者の他、他2名まで同席・質疑応答可能です。
3. 実施手順 手順(1) メールにて、講師と実施日時を決定します。  
 手順(2) 事前に必要資料をメールしていただけます。  
 手順(3) 当日ウェブにて指導いたします。

**参加費用**


3日間の総合計：**148,000円** (税込) / おひとり様  
 3名以上でお申込みの場合は、全員 **140,000円** (税込) / おひとり様とさせていただきます。  
 3日間を分割して受講することはできません。  
 また途中欠席されても返金はできませんので、ご了承ください。(代理出席は可能です。)  
 上記には、個別ウェブ指導の料金も含まれます。

**場 所**

ソニックシティビル  
 〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル 6F  
 ◆アクセス …… JR大宮駅西口から徒歩5分

**セミナーのお申込み  
 代金のお支払い方法**

- 《FAXでのお申込みの場合》
- ① 下記の「申込書」をFAXしてください。
  - ② お申込み後、当社より「セミナー受付完了」のメールをいたします。
  - ③ 2営業日以内に当社からのメールが届かない場合、お手数ですがご連絡ください。
  - ④ 受付完了後、当社より「受講票」および「請求書」をメールさせていただきます。
  - ⑤ 「請求書」に記載の参加料金を指定口座にお振込みください。
  - ⑥ 当日セミナー会場へお越しください。

- 《ウェブサイトからお申込みの場合》
- (1) 当社ホームページにアクセスしてください。  
 URL: <https://www.ni-g-j.co.jp/>
- QRコード：
- (2) トップページの「最新セミナー情報」より、参加したいセミナーを選んでください。
  - (3) お申込みフォームがありますので、それをご利用ください。
  - (4) 以降の流れは、左記②～⑥と同様です。

**主 催  
 お問合せ先**

株式会社 西田経営技術士事務所  
 〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町8番2号 BIZMARKS日本橋茅場町1F  
 TEL 03-6411-1264 FAX 03-6411-1265  
<https://www.ni-g-j.co.jp> E-mail: daihyou@ni-g-j.co.jp  
 お問い合わせ担当者 業務：西田 麻美



**セミナーNo.220927「もの作り！原価管理“強化塾”」セミナー申込書**

▶ **FAX 03-6411-1265** (24時間受付中!)

▶ ウェブサイトからも申込み可能! <https://www.ni-g-j.co.jp/>

※お申込み後2営業日以内に  
 当社からの連絡がない場合、  
 お手数ですがご連絡ください。

ふりがな			
会社名			
所在地	□□□□□□□□		
TEL番号			FAX番号
連絡担当者	部署	氏名 (ふりがな)	
メールアドレス			
参加者	役職名	ふりがな ----- 氏名	役職名 ----- 氏名
	役職名	ふりがな ----- 氏名	役職名 ----- 氏名

※ノウハウ保持のため、同業者・個人の参加はお断りいたします。  
 ※入手した個人情報につきましては、本セミナーの連絡および弊社活動のご案内のみに使用させていただきます。  
 ※当社代表取締役 西田順生は、わが国の「技術士法」によって、「守秘義務」「信用失墜行為の禁止」が課せられていますので、ご安心ください。